

平成 30 年 7 月豪雨に係る災害復旧事業等の進捗状況について

技術企画課
道路整備課
河川課
砂防課
流域下水道課

1 要 旨

平成30年7月豪雨により甚大な被害が発生した公共土木施設の災害復旧事業について、進捗状況と見通し等について報告する。

2 災害復旧事業の進捗状況

災害復旧事業として採択された、県が管理する公共土木施設 2,550 箇所（査定決定箇所数）の令和2年12月末時点での進捗状況は、次のとおりである。

（単位：箇所）

建設事務所（支所）等	災害復旧事業被災箇所数（査定決定ベース）※1				
		発注済※2		完成	発注予定
			契約済		
西部	479	407	399	171	72
呉	222	217	214	104	5
廿日市	11	11	11	11	-
安芸太田	30	30	30	27	-
東広島	517	445	435	197	72
東部	450	450	450	369	-
三原	459	439	437	268	20
北部	143	143	143	129	-
庄原	236	236	236	134	-
広島水道	3	3	3	3	-
全体 （R2.12月末時点）	2,550	2,381 (93%)	2,358 (92%)	1,413 (55%)	169 (7%)
参考 （R2.11月末時点）	2,550	2,353 (92%)	2,314 (91%)	1,313 (51%)	197 (8%)

（※1）県が管理する公共土木施設で工事費120万円以上の災害復旧事業として採択されたもの。

（※2）公告または指名通知済のもの。

《令和2年12月に完成した災害復旧事業の一例》



（二）田万里川（竹原市田万里町）



（一）木野山府中線（府中市荒谷町）

3 事業進捗上の課題

- ① 西部建設事務所及び西部建設事務所東広島支所管内などにおいては、依然として、地域内事業者の手持ち工事が多く、下請業者の確保が困難な状況が続いている。
- ② 令和2年に発生した災害（県管理公共土木施設；348箇所、約60億円）のうち早期に復旧工事に着手する必要のある箇所が一定数以上あることから、平成30年7月豪雨災害の一部については、進捗の調整を行った影響が出ている。

4 事業進捗の見通しと取組

平成30年7月豪雨に係る災害復旧事業の工事発注については、主任技術者の工事兼務制限の緩和等、受注環境の整備を図ってきたところであり、令和2年12月末時点で92%の工事が契約済となった。引き続き、令和2年度内の全ての工事の契約を目指す。

また、令和2年7月梅雨前線豪雨災害についても、特に人家に近接する箇所については、早期に復旧工事に着手する必要があることなどから、令和2年度末の完成は7割程度の見込み。

なお、人家に近接した箇所など県民生活に影響の大きい箇所については、令和3年の出水期までに完成させ、残る箇所については、令和2年災も含め、計画的な執行に努める。

（主な取組内容）

- ・ 一部の現場打ちコンクリート工については、工期短縮を目的に二次製品の使用を可能としてきたところであり、今後も関係団体への周知を図りながら、より一層の二次製品使用の推進を図る。
- ・ 工事完成に遅れが生じている地域については、元請業者に対して下請確保の働きかけを行うとともに、関係団体を通じ可能な地域からの下請参加の要請を強化している。

5 改良復旧事業の進捗状況

被災箇所が連続するなど再度災害防止の観点から、県が事業主体となり、一連で対策を講じる改良復旧事業については、発災から5年以内での事業完了を目指しているところであり、進捗状況は次のとおりである。

主要地方道呉環状線（災害関連事業）、三篠川（災害復旧助成事業）については、新型コロナウイルス感染症の影響により密集を避ける等の対策を講じながら地元調整を行っていることなどから、用地取得等に時間を要している。

また、三篠川（災害復旧助成事業）においては、現地測量及び詳細設計による計画の見直しや周辺工事の影響による残土処分にかかる状況変化などにより、事業費への影響が懸念される。

区分	事業名	進捗状況（予定を含む）			完了目標
		用地	工事（工事数量に対する割合）		
			契約	完了	
道路	主要地方道 呉環状線【災害関連事業】	境界立会：50% 用地取得：0.4% （工事施工承諾含み100%（公図混乱区域のため、地図訂正の作業中））	護岸工：100% 法面工：100% 橋梁下部工：100% 橋梁上部工：0% 舗装工：0%	護岸工：45% 法面工：11% 橋梁下部工：0% 橋梁上部工：0% 舗装工：0%	令和3年度中
河川	沼田川及びその支川 【河川激甚災害対策 特別緊急事業】	境界立会：100% 用地取得：0% （令和2年9月着手）	護岸工：34% 掘削工：77% 堰改築工：100%	護岸工：21% 掘削工：71% 堰改築工：0%	令和4年度中
	三篠川 【災害復旧助成事業】	境界立会：98% 用地取得：48% （工事施工承諾含み55%）	護岸工：44%	護岸工：6%	令和4年度中
砂防	ひよき川 【災害関連事業】	境界立会：100% 用地取得：83%	溪流保全工：100% 橋梁工：50%	溪流保全工：4% 橋梁工：0%	令和3年度中

(1) 主要地方道 呉環状線 災害関連事業

主要地方道呉環状線については、新たな法面対策や橋梁の仮設工の追加などの大幅な設計変更を行い、現在、3つの工区の工事契約を完了し、護岸整備や法面対策などの工事を進めている。

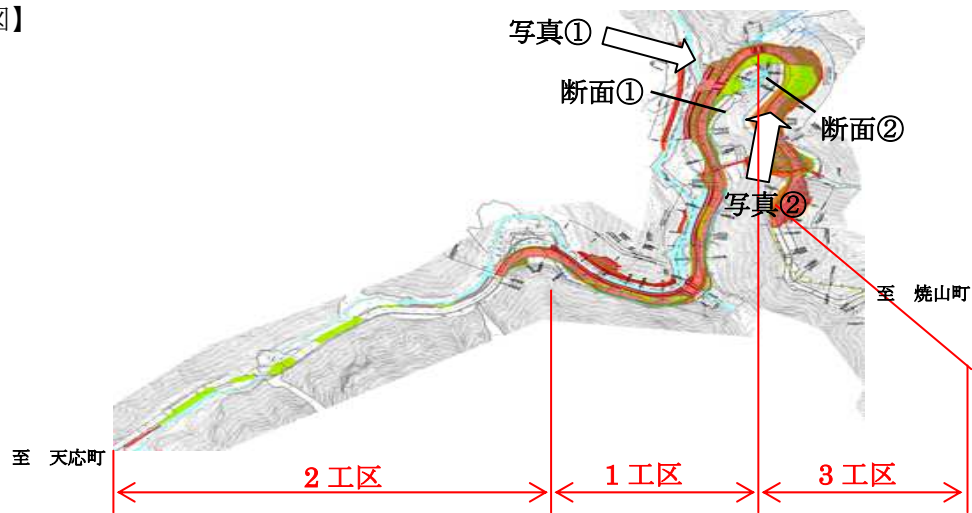
用地取得事務については、工事と同時並行で進めているが、新型コロナウイルスの影響などにより取得に時間を要している。

また、全体の工事を計画的に進めるために、各工区の仮設計画について、関係者等との調整が必要となっている。

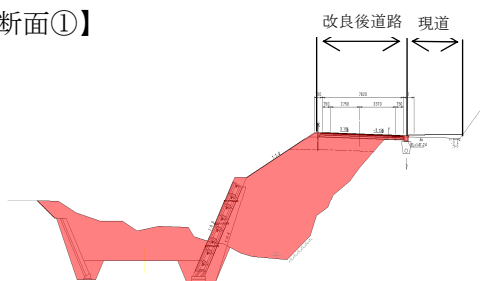
このような状況を踏まえ、全体工期について精査しながら、工事完成に向けて事業執行を図る。

《主要地方道 呉環状線【災害関連事業】の進捗状況》

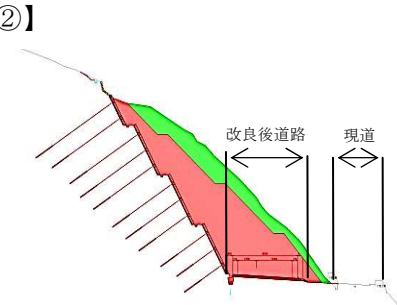
【平面図】



【断面①】



【断面②】



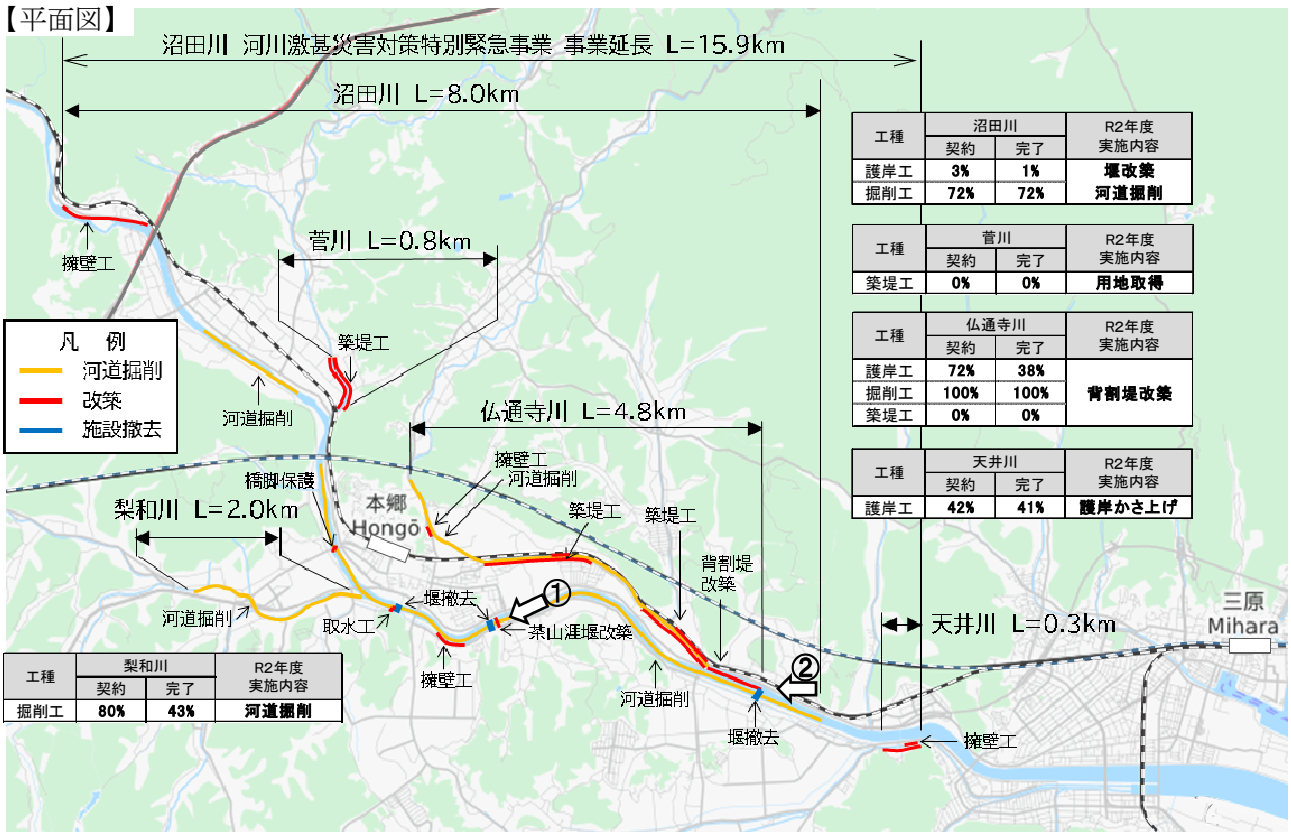
(2) 沼田川及びその支川 河川激甚災害対策特別緊急事業

沼田川及びその支川については、沼田川における茶山涯頭首工の堰改築や河道掘削，支川の仏通寺川における背割堤改築，梨和川における河道掘削，天井川における護岸のかさ上げなど，今年度発注予定の工事契約を10月までに全て完了し，順次工事に着手している。

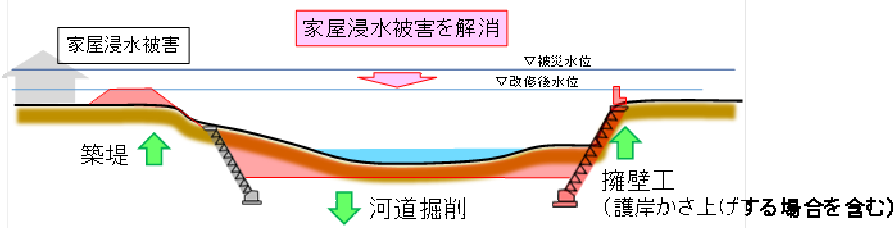
菅川の用地取得事務についても，順次進めている。

引き続き，適切に工程管理等を行い，計画的に事業執行を図る。

《沼田川【河川激甚災害対策特別緊急事業】の進捗状況》



事業イメージ図



※護岸工:擁壁工(護岸かさ上げする場合を含む)及び背割堤改築

①沼田川 (堰改築施工状況)



②仏通寺川 (背割堤改築施工状況)



(3) 三篠川 災害復旧助成事業

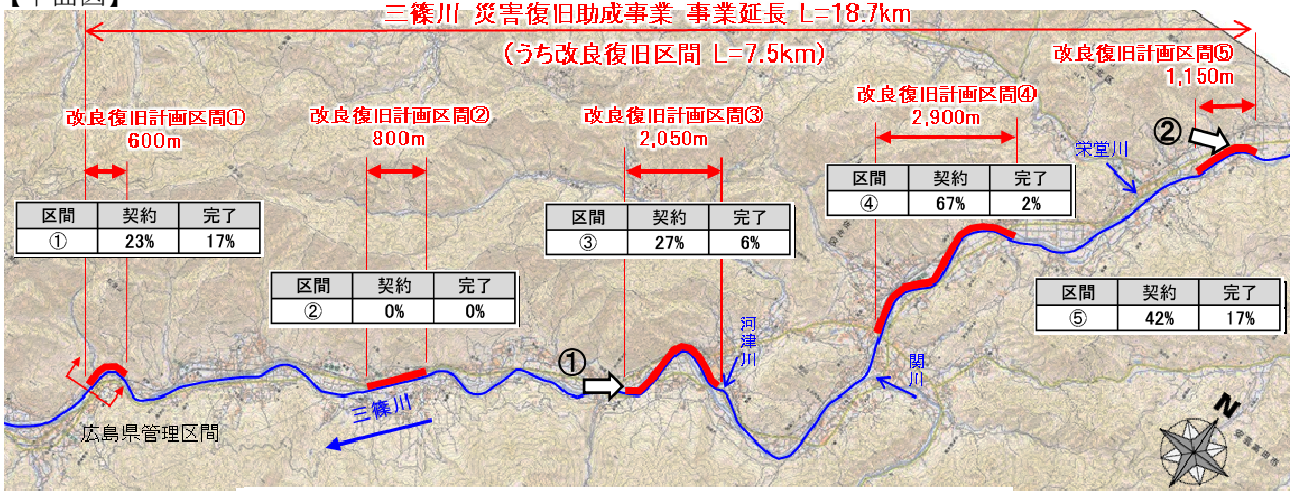
三篠川については、昨年度までに発注したJR芸備線に隣接する工区など4つの工事を進めるとともに、築堤・護岸整備や河道拡幅、河道掘削といった今年度発注予定の6つの工事契約を10月までに全て完了し、順次工事に着手している。

用地取得については、工事と同時並行で進めているが、広範囲に及ぶことに加え、新型コロナウイルスの影響などにより取得に時間を要している。

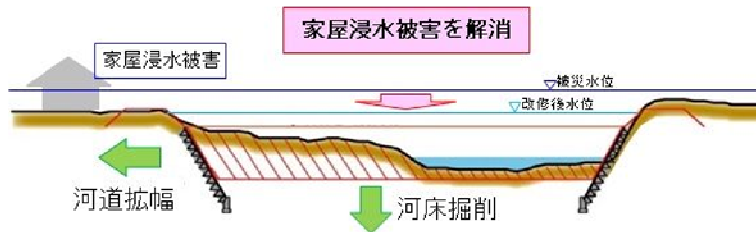
また、現地測量及び詳細設計による採択時からの計画の見直しや工事の影響による残土処分にかかる状況変化などにより、事業費への影響が懸念されており、工期や事業費について精査を進める。

《三篠川【災害復旧助成事業】の進捗状況》

【平面図】



事業イメージ図



(4) ひよき川 砂防施設災害関連事業

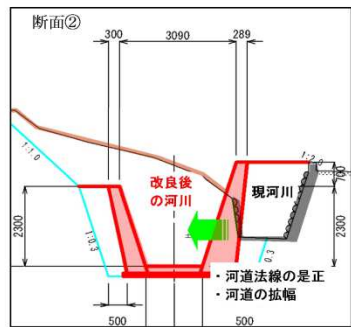
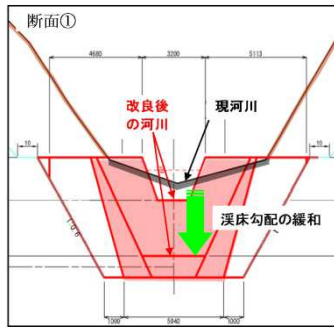
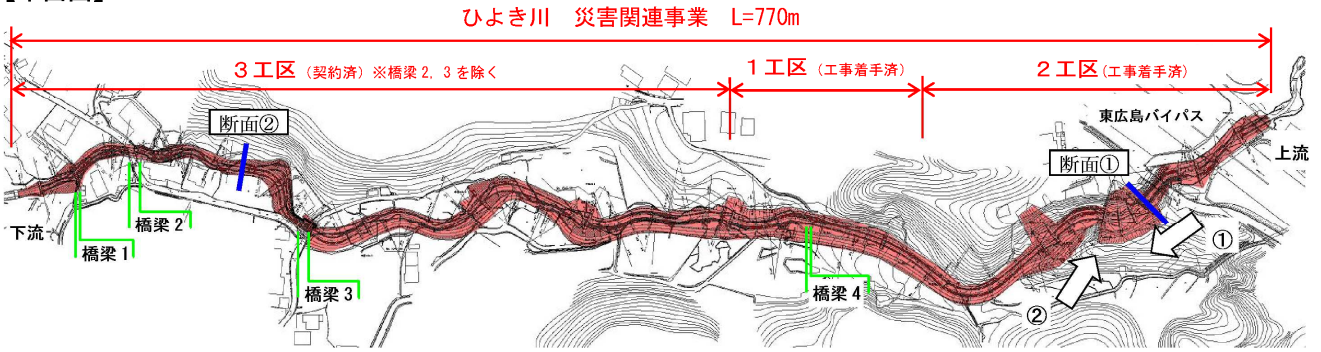
ひよき川については、溪流保全工の契約を完了し、順次工事に着手している。残る橋梁部についても今年度内の契約を目指している。

用地取得事務については、工事と同時並行で進めているところであり、3月末までの取得完了を目指している。

引き続き、適切に工程管理等を行い、計画的に事業執行を図る。

《ひよき川【災害関連事業】の進捗状況》

【平面図】



①工事用道路施工状況



②工事用道路施工状況

